



株主の皆様へ

代表取締役社長
多田野 宏一

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに2014年度中間期(2014年4月1日から2014年9月30日まで)のご報告をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加傾向はあるものの、消費税率引上げの反動から、生産や個人消費が伸び悩み、景気は弱含みで推移しております。米国経済は回復基調、欧州経済は弱い動き、新興国の一部には減速の動きが見られます。

私どもの業界は、国内では、復旧復興・防災減災・インフラ老朽化対策等による稼働率上昇がクレーンの不足感を喚起し、備車料金の改善、東京オリンピック招致によるマインドの改善を背景に、需要は増加しました。海外では、地域毎にばらつきが見られ、北米・豪州が減少、中東が横ばい、欧州・アジアが増加し、全体としては減少しました。

当中間期は、売上高が、国内・海外ともに増加し、販売価格の維持改善、原価低減や為替影響等により、4年連続の増収増益となり、中間期としては過去最高の売上高・利益を計上することができました。

今後の経済見通しにつきましては、日本経済は、個人消費の持ち直しや輸出の回復にもよりますが、景気は緩やかに回復していくことが期待されます。海外では、米国経済が世界経済を牽引することが期待される一方で、欧州や新興国の景気下振れが懸念されます。更には、株価や為替の変動、原油価格の動向、地政学的リスク等不透明感が増しております。

当社グループを取り巻く年度後半の市場環境は、当中間期に比べ、国内需要は、高水準で推移すると見込んでおります。海外需要は、概ね横ばいを見込んでおります。

当社グループの通期業績は、売上高・利益ともに過去最高を更新する見込みです。

当社グループは、『中期経営計画(14-16)』において、「『強い会社』に」を基本方針として、3つの重点テーマ実現のために7つの戦略に取り組んでおります。

『強い会社』とは、いかなる外部環境にあろうとも、「利益を出す」「人を育てる」を毎期継続することができる会社と考えております。

- ・ 3つの重点テーマ
 - 「更なるグローバル化」：世界の需要構造に適応した事業構造
 - 「耐性アップ」：急激な経営環境の変化に左右されにくい体質
 - 「競争力強化」：コアバリュー(安全・品質・効率)を軸とした高い顧客価値の提供

- ・ 7つの戦略
 - ① 基幹市場の拡充と戦略市場の拡大
(注：基幹市場＝日本・欧州・北米、戦略市場＝基幹市場以外の市場)
 - ② No.1商品の提供とラインナップの充実
 - ③ グローバル&フレキシブルものづくりへの取り組み
 - ④ 感動品質、感動サービスの提供
 - ⑤ ライフサイクル価値の向上
 - ⑥ 収益力のレベルアップ
 - ⑦ グループ&グローバル経営基盤の強化

なお、2014年度は、『中期経営計画(14-16)』の初年度として、「基幹市場拡充・戦略市場拡大」「収益力強化」「質の向上・追求」に取り組んでおります。

私たちがタダノグループは、「企業が社会や人との調和の中に生かされている存在」との認識のもと、地域社会・国際社会発展への貢献と地球環境の保全に役立つ事業活動を推進します。全てのステークホルダーの期待に応え、企業価値を最大化することで、「世界に、そして未来に誇れる企業」を目指します。

中間配当につきましては、10月30日開催の取締役会におきまして、1株11円とすることを決議いたしました。なお、昨年の中間配当は1株9円でしたので、2円の増配となります。

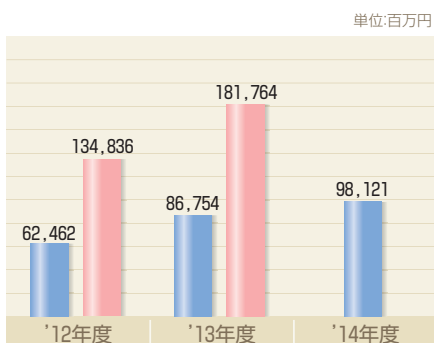
株主の皆様には、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。
2014年12月

営業の経過及び成果

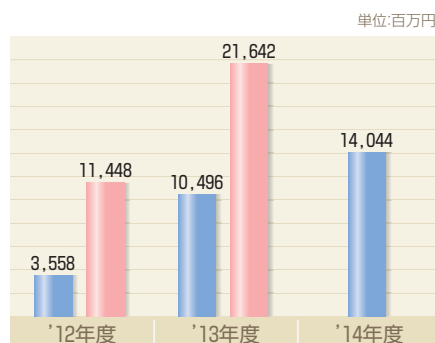
国内売上高は、建設用クレーン・車両搭載型クレーン・高所作業車が揃って増加し、464億7千7百万円(前年同期比125.2%)となりました。海外売上高は、大型製品の拡販とエネルギー・インフラ関連需要の取り込みに注力し、516億4千3百万円(前年同期比104.1%)となりました。この結果、総売上高は981億2千1百万円(前年同期比113.1%)となりました。なお、海外売上高比率は52.6%となりました。

経常利益は、売上増加、販売価格の維持改善、原価低減や為替影響等により、140億4千4百万円(前年同期比133.8%)となりました。四半期純利益は91億1千8百万円(前年同期比123.9%)となりました。この結果、4年連続の増収増益となり、売上高・利益ともに過去最高を更新しました。

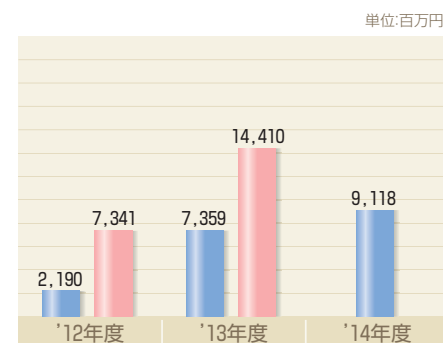
売上高



経常利益



四半期(当期)純利益



タダノグループの連結業績の概況

タダノグループの主要品目別売上高の推移

■建設用クレーン

国内売上は、需要が増加するなか、拡販に注力し、210億4千3百万円（前年同期比143.2%）となりました。

海外売上は、需要が減少するなか、大型製品の拡販とエネルギー・インフラ関連需要の取り込みに注力し、445億9千4百万円（前年同期比104.1%）となりました。

この結果、建設用クレーンの売上高は656億3千8百万円（前年同期比114.1%）となりました。



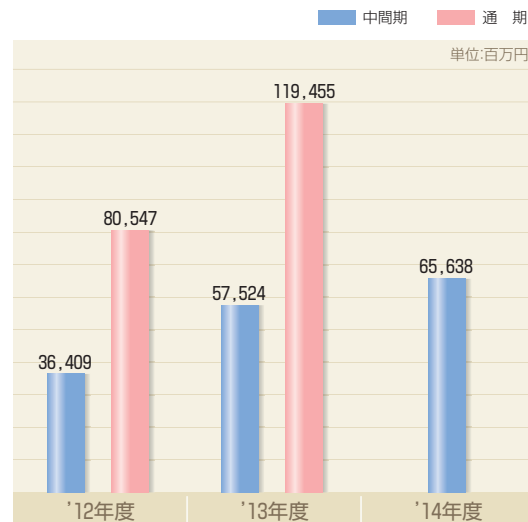
オールテレーンクレーン
(建設用クレーン)



トラッククレーン
(建設用クレーン)



ラフテレーンクレーン
(建設用クレーン)

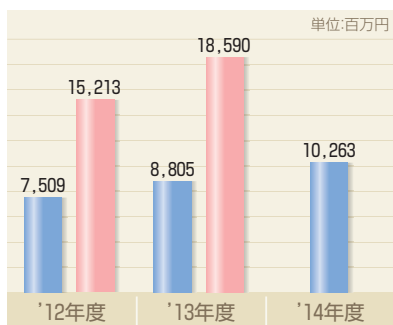


■車両搭載型クレーン

国内売上は、トラック需要が増加し、搭載率も高水準で推移したことにより、96億6千5百万円（前年同期比120.3%）となりました。

海外売上は、5億9千8百万円（前年同期比77.9%）となりました。

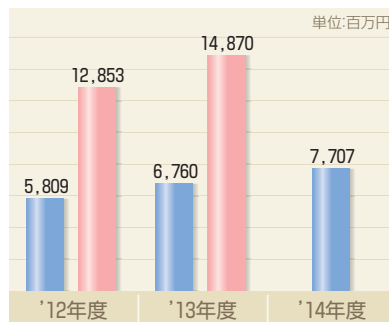
この結果、車両搭載型クレーンの売上高は102億6千3百万円（前年同期比116.6%）となりました。



カークレーン
(車両搭載型クレーン)

■高所作業車

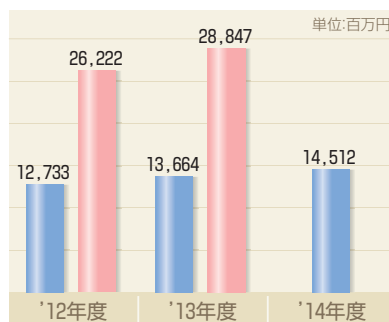
需要横ばいのなか、レンタル業界向けの拡販に注力し、高所作業車の売上高は77億7百万円（前年同期比114.0%）となりました。



スーパーデッキ
(高所作業車)

■その他

部品、修理、中古車等のその他の売上高は145億1千2百万円（前年同期比106.2%）となりました。



連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表

(前 期)：2014年3月31日現在
(当四半期)：2014年9月30日現在

単位:百万円

科 目	前 期	当四半期	科 目	前 期	当四半期
(資 産 の 部)			(負 債 の 部)		
流動資産	150,668	171,438	流動負債	76,042	80,413
現金及び預金	48,365	65,760	支払手形及び買掛金	30,036	36,871
受取手形及び売掛金	48,259	48,535	短期借入金	7,795	7,676
商品及び製品	20,498	21,997	リース債務	229	224
仕掛品	15,914	16,932	一年内償還予定の社債	20,000	20,000
原材料及び貯蔵品	9,555	11,496	未払法人税等	7,651	4,565
繰延税金資産	3,950	3,562	引当金	1,772	1,811
その他	4,422	3,428	未払金	4,469	4,095
貸倒引当金	△ 298	△ 275	未経過割賦販売利益	117	101
固定資産	48,275	49,529	その他	3,971	5,067
有形固定資産	36,859	37,142	固定負債	19,936	31,030
建物及び構築物	10,257	10,539	社債	-	10,000
機械装置及び運搬具	3,005	3,015	長期借入金	9,765	10,478
土地	20,245	20,188	リース債務	443	378
リース資産	484	453	繰延税金負債	155	156
建設仮勘定	989	1,112	再評価に係る繰延税金負債	2,455	2,455
その他	1,876	1,833	退職給付に係る負債	6,593	7,036
無形固定資産	857	1,157	その他	523	526
投資その他の資産	10,559	11,229	負債合計	95,978	111,444
投資有価証券	7,038	7,437	(純 資 産 の 部)		
繰延税金資産	1,157	1,420	株主資本	100,454	107,882
その他	3,279	3,312	資本金	13,021	13,021
貸倒引当金	△ 916	△ 942	資本剰余金	16,848	16,848
			利益剰余金	73,074	80,541
			自己株式	△ 2,489	△ 2,528
			その他の包括利益累計額	1,671	992
			その他有価証券評価差額金	1,745	2,008
			土地再評価差額金	874	874
			為替換算調整勘定	7	△ 998
			退職給付に係る調整累計額	△ 955	△ 892
			少数株主持分	839	648
			純資産合計	102,965	109,523
資産合計	198,944	220,968	負債純資産合計	198,944	220,968

第2四半期連結損益計算書(累計)

(前四半期)：2013年4月1日から2013年9月30日まで
(当四半期)：2014年4月1日から2014年9月30日まで

単位:百万円

科 目	前四半期	当四半期
売上高	86,754	98,121
売上原価	63,007	70,104
割賦販売利益繰延前売上総利益	23,746	28,016
未経過割賦販売利益戻入	98	66
未経過割賦販売利益繰入	66	50
売上総利益	23,778	28,032
販売費及び一般管理費	13,464	14,307
営業利益	10,313	13,725
営業外収益	559	733
営業外費用	376	414
経常利益	10,496	14,044
特別利益	1	0
特別損失	1	18
税金等調整前四半期純利益	10,496	14,026
法人税、住民税及び事業税	4,076	4,740
法人税等調整額	△ 912	144
法人税等合計	3,163	4,885
少数株主損益調整前四半期純利益	7,333	9,140
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 26	22
四半期純利益	7,359	9,118

第2四半期連結 キャッシュ・フロー計算書(累計)

(前四半期)：2013年4月1日から2013年9月30日まで
(当四半期)：2014年4月1日から2014年9月30日まで

単位:百万円

科 目	前四半期	当四半期
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	7,679	10,377
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,965	△ 2,260
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,181	9,503
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	1,189	△ 157
V 現金及び現金同等物の増減額	4,722	17,463
VI 現金及び現金同等物の期首残高	39,511	48,156
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	44,234	65,619

会社概要 (2014年9月30日現在)

概 要

商 号	株式会社タダノ TADANO LTD.
資 本 金	13,021,568,461円(発行済株式の総数 129,500,355株)
設 立	1948年8月24日
従 業 員 数	単独1,468名 連結3,494名
事 業 内 容	建設用クレーン、車両搭載型クレーン及び高所作業車等の製造販売
本 社	香川県高松市新田町甲34番地
工 場	高松工場(高松市)、志度工場(さぬき市)、 多度津工場(香川県多度津町)、千葉工場(千葉市)
研 究 所・試 験 場	技術研究所(高松市)、三本松試験場(東かがわ市)
支 店・営 業 所	10支店・23営業所
海 外 事 務 所	北京事務所、中東事務所

グループ会社

[国内]	[海外]
株式会社タダノアイメス	タダノ・ファウンGmbH [ドイツ]
株式会社タダノアイレック	タダノ・ファウン・シュタールパウGmbH [ドイツ]
株式会社タダノエステック	タダノ・ユーカーLtd. [イギリス]
株式会社タダノエンジニアリング	タダノ・アメリカCorp. [アメリカ]
株式会社タダノテクノ東日本	タダノ・マンティスCorp. [アメリカ]
株式会社タダノテクノ西日本	タダノ・アメリカ・ホールディングスInc. [アメリカ]
株式会社タダノ教習センター	タダノ・パナマS.A. [パナマ]
株式会社タダノ物流	タダノ・ブラジル・エキボノス・デ・エレヴァソンLtda. [ブラジル]
株式会社タダノシステムズ	多田野(北京)科貿有限公司 [中国]
株式会社タダノビジネスサポート	京城多田野(北京)液圧機器有限公司 [中国]
日通重機サービス株式会社 *	金天利多田野(河北)金属加工有限公司 [中国]
	多田野華南有限公司 [中国]
	韓国多田野株式会社 [韓国]
	タダノ・アジアPte.Ltd. [シンガポール]
	タダノ・タイランドCo.,Ltd. [タイ]
	タダノ・タイ・パーツ・アンド・サービスCo.,Ltd. [タイ]
	タダノ・インディアPvt.Ltd. [インド]
	タダノ・オセアニアPty.Ltd. [オーストラリア]
	北起多田野(北京)起重機有限公司 [中国] *
	台湾多田野股份有限公司 [台湾] *

注)*印は関連会社、他は全て連結子会社です。

役 員

代表取締役社長	多 田 野 宏 一
取締役・執行役員専務	鈴 木 正 環
取締役・執行役員常務	奥 山 陽 一 朗
取締役・執行役員常務	西 藤 伸 彦*
取 締 役	伊 吉 藤 康 之*
取 締 役	吉 田 康 之*
執行役員常務	アレクサンダー・クネヒト
執行役員常務	飯 村 慎 一
執行役員常務	高 梨 利 幸
執行役員	程 利 幸 箭
執行役員	内 田 秀 三
執行役員	澤 田 秀 一
執行役員	川 本 親 之
執行役員	藤 本 博 彦
執行役員	北 村 明 啓
執行役員	高 木 啓 行
執行役員	多 田 野 有 司
執行役員	柿 沼 陽 六
執行役員	橋 倉 庄 雅
執行役員	池 浦 雅 彦
執行役員	林 宏 三
常勤監査役	児 玉 義 人
常勤監査役	川 田 実 司*
常勤監査役	井 之 川 和 雄*
監 査 役	三 宅 一 郎*

注)*印は、社外取締役及び社外監査役であります。



多度津工場(香川県多度津町)
主な製造品目:カーゴクレーン

株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年6月
期末配当金支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年9月30日
基 準 日	定時株主総会については毎年3月31日 その他必要がある場合には、あらかじめ公告して定めます。
公 告 の 方 法	電子公告により、当社ホームページ(http://www.tadano.co.jp/)に 掲載いたします。ただし、やむを得ない事由により電子公告による 公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株 主 名 簿 管 理 人 兼
特 別 口 座 管 理 機 関

〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
専用ホームページアドレス
<http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>

株 式 関 係 手 続 株式に関する各種手続き(住所変更、単元未満株式の買取・買増等)は、株主様の口座が開設されている証券会社にご連絡ください。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記みずほ信託銀行株式会社へご連絡ください。
なお、未払配当金のお支払いについては、上記みずほ信託銀行株式会社全国本支店または株式会社みずほ銀行全国本支店へご連絡ください。

ホームページのお知らせ

ホームページにアクセスしていただきますと、
当社の各種情報をご覧いただけます。



<http://www.tadano.co.jp/>

